

熱狂時代
ニツキ

五、家ノ興廢ハ此、於ケ年ニアリ
奴力モガレテ石事業爲メ倒レニレ

唯其事ヲ成シ得シ只如何ニ愉快ナルベキカヲ思ヘ

午前 10 時～午後 4 時 30 分 月曜休館（祝日の場合は翌日） 入館無料

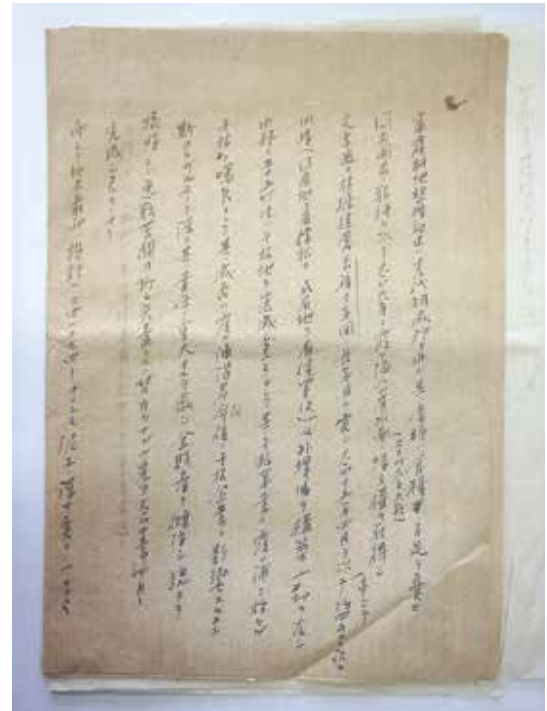
事前申し込み不要直接ふるさと歴史館にお集まりください

開墾奨励ノ熱狂時代ニツキ

「汝一大困難ナル事業ニ出会ヒシ時ハ其事業ノ難キヲ思フコトナカレ而シテ唯其事業ヲ成シ得シ日ノ如何ニ愉快ナルベキカヲ思ヘ」

これは大正期から昭和初期にかけて手がけられた「八木の干拓」の事業日誌冒頭に記された言葉です。この心構えを書いた人物は近代の高浜地区を代表する商家の1人である羽成卯兵衛です。羽成卯兵衛は米騒動など食料問題に揺れる社会を「開墾奨励ノ熱狂時代」と受け止め、「吾家ノ興廃ハ此ノ拾ヶ年ニアリ」という並々ならぬ決意で近代最初の霞ヶ浦干拓に挑みました。

羽成卯兵衛は八木の干拓に関する多くの資料を残しており、昨年度からその保存処理が始まりました。今回はそれらを紐解くことで、競合する計画や軟弱な地質などの立ちはだかる障害を、多くの人や技術を集め越えていった近代地域開発のドラマを紹介します。



▲霞耕地整理地区の沿革原稿 昭和中期



▲八木の干拓遠景（北西から）



石岡市立ふるさと歴史館

開館時間 午前10時～午後4時30分
休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
交通 JR常磐線石岡駅西口より徒歩約12分
駐車場あり
住所 茨城県石岡市総社1-2-10 石岡小学校敷地内
電話 0299-23-2398

